## 令和5年度 芦屋市自立支援協議会 実務者会について

## 1.令和 5 年度実務者会の取組内容

「芦屋市障がい福祉の課題解決システム」に基づいて広く地域課題を抽出するために、"座談会"を開催する。 昨年度からの継続課題である『教育と福祉の連携』については特別支援教育センターによる座談会を実施する 予定。今後、座談会で抽出された地域課題を集約し、次年度の専門部会での取り組みにつなげていく。

また、併せて今年度の専門部会での取り組み評価も行っていくために、専門部会への傍聴を通じて進捗の確認を行っていく。

## 2. 令和 5 年度実務者会の開催状況

	日時	場所	内容
第1回	令和5年	芦屋市保健福	前年度の報告。座談会の実施計画の立案。
	5月10日	祉センター	
座談会	令和5年	芦屋市保健福	座談会実施。直後に振返りを実施し、どのような課題が語られたかを担当間で共
	7月26日	祉センター	有・客観的視点で取りまとめを作成する。
	8月1日		
8月3日 第1回本会議にて進捗を報告			
教育と福祉	令和5年	芦屋市保健福	特別支援教育センターからの呼びかけにより『教育と福祉の連携』にかかわる
の連携に関	8月9日	祉センター	座談会実施予定。
する座談会	8月10日		座談会で語られた課題と同様に第 2 回会議で検討する。
第2回	令和5年	未定	座談会で語られた「困りごと」と「要望」および個々の課題に焦点を当てて、その
	8月		解決案を検討し、専門部会での取組方針のたたき台を作成する。
			透明性の担保(市民への情報公開)と専門部会の評価についても併せて検討し
			ていく。
第3回	令和5年	未定	たたき台案の実現可能性、緊急性、必要性を再評価し、修正案を策定する。そ
	9月		のために実施するヒアリング・調査の目的と具体的方法を検討する。
10月~11月 調査・ヒアリング			
12月 第2回本会議にて進捗を報告			
第4回	令和5年	未定	たたき台案を見直し、実施計画を作成する。
	12月		次年度専門部会構成員を選定する。
第5回	<b>令和6年</b>	 未定	
	2月	.,,-	客観的な評価データを収集しておく。)をする。
	- / <b>-</b>		外部専門家による評価をする。
3月第3回本会議にて報告			